

# 25 journal

執筆協力 編集室システムU okamura.nobuyoshi@gmail.com

## 福祉施策と財政の整合性に舵

### 日の出町 持続可能な福祉施策に

日の出町は10月17日、町単独で行っている福祉施策を来年度以降、財政を勘案し、より町民ニーズに合わせた見直す方針を発表した。町民には支給が廃止されたり、負担が増える面があるが、田村みさ子町長は「将来を見据えた持続可能な福祉のあり方に変えていく。町民にはしっかりと説明していく」と理解を求めている。

発表によると、主に高小生の養育者が対象となる月額計1万円以内の通学、教材費などを支給する「青少年育成支援」は23年度から廃止。中学卒業時まで1人当たり月額1万円のクーポンを支給する「次世代育成クーポン」は月額5000円に減額して口座振り込みに変更する。

18〜69歳のがん患者の医療費(自己負担分)助成と、70〜74歳の医療費(同)から月当たり2000円を引いた金額の助成は24年度から打ち切り。75歳以上の助成も24年度から月5000円の上限を設ける。

見直しの主な理由には、少子高齢化の進展のほか、東京たま広域資源循環組合(25市1町で構成)の処分場を受け入れた見返りに受け取っている地域振興費の大幅な減額がある。これまでは単年度で10億円だったが、2023年度から億単位で減り、26年度以降は6億円になる。

昨年7月の東京25ジャーナルのインタビューの中で、田村町長の強い覚悟があった。

6月議会の町長所信表明では、福祉施策と財政対策について、正面から触れ、町政に取り組み真摯な姿勢が伝わった。ただ、福祉施策については町財政を圧迫しているとの声もある。福祉単独施策検証会議の役割は、田村「福祉単独施策検証会議に先日出席して、委員の方々の意見を直接うかがいました。この会議は諮問答申の形をとっておりません。ご意見を報告としてまとめ、町としての方向性を出していくことになり

### 背景に地域振興費の大幅減

決定のプロセスの透明性は重要だ。町の考え方を町民の皆様とその代表者である町議会議員の先生方にご理解いただき、情報提供に努めていきます」

今回の見直しはこうした姿勢に基づいて決定したもので、田村町長の強い覚悟がうかがえる。

### 基地のまちを正面から考える

#### 基地の実情を分かりやすく 清水福生市議長が講演



「議会と基地」を語る清水福生市議長

羽村市の宗禅寺で10月29日、第71回土曜講座が開かれ、福生市議長清水義朋さんが「議会と基地」と題し、横田基地を中心とする全国の基地の実情や、清水さんが今年2月から会長を務める全国市議会市長会基地協議会などの取り組みを紹介した。基地のまちを正面から考える時間となった。

福生市は、行政面積の3分の1を横田基地に提供しており、戦後77年、米軍との長い歴史の共有がある。73年にはKPCP(関東空軍施設設備統合計画)で、立川基地、調布飛行場、キャンプ朝霞、ジョンソン基地、府中空軍施設など6基地が横田基地に統合され、2010年当時の中期

防衛力整備計画の中で、府中にあった航空総隊司令部が横田基地内に転入された。講演は主要次の通り。

全国市議会市長会基地協議会では、基地をはじめとする防衛施設を抱える自治体の議会が所属し、現在211市町村が加盟。基地が存在することを前提に活動している。

基地交付金・調整交付金は、米軍の施設や自衛隊が使用する施設が所在する市町村へ財政上の影響などを考慮し、使途が制限されない一般財源として、毎年年度交付される財政補給金で、交付額は年々伸びている。2023年度は375億円、福生市には19年度以降、毎年17億円余りが交付されており、また他に防衛補助を活用し防災食育センターの建設や市消防団の装備充実、学校などの防音、空調設備の充実などに役立てられている。

### 全国市議会議長会基地協議会は基地が存在することを前提に活動

横田基地には、米軍の在日米軍司令部、在日米空軍司令部、第5空軍司令部、日米共同統合作戦調整センターがあり、第374空輸航空団、第730航空機動中隊、第374空輸航空団憲兵中隊、第353特殊作戦群第21特殊作戦中隊、第353特殊作戦群第753特殊作戦航空機整備中隊などが駐留している。併せて、国連軍後方司令部、航空自衛隊の航空総隊司令部、航空戦術教導団司令部があり、作戦情報隊、作戦システム運用隊、横田地方警務隊、航空気象群横田気象隊が置かれている。基地内の人口は米軍関係が約1万1000人、自衛隊関係が約1000人いる。

このほか全国の米軍基地は130カ所(約1024平方メートル)あり、米軍専用基地はそのうち81カ所、それ以外は横田基地と同じように自衛隊との共用になっている。

主な米軍基地として三沢基地(青森県)、横田基地(東京都)、横須賀基地(神奈川県)、厚木基地(神奈川県)、キャンプ座間(神奈川県)、岩国基地(山口県)、世保基地(長崎県)、嘉手納基地(沖縄県)、普天間基地(沖縄県)などがある。

また、全国の自衛隊施設は、陸上自衛隊が約160カ所の駐屯地や分屯地(約15万人)、海上自衛隊が約21カ所(約4万5000人)、航空自衛隊が約71カ所(約4万5000人)ある。

基地は国防、安全保障の要となるほか、地域経済や町の構成に寄与している現実がある。福生市では市内の学校と基地内の学校の交流や太平洋空軍音楽隊と市内中学校吹奏楽部とのジョイントコンサートなどを通じ、交流が続いている。

当日は「米軍基地を考える」をテーマに清水さんのほか、NPO法人鎌倉てらこや理事長の上江洲慎さんが「沖縄の50年を思う」沖繩出身者の声」をテーマに語った。聴講者の多くが基地を抱える自治体の住民とあって、熱心に耳を傾けていた。

### 如是我聞

宗禅寺土曜講座聴聞記⑥

対策、地元雇用など地域経済対策などを政府予算に反映するよう要望するほか、国会議員との情報交換を行い、

基地は130カ所(約1024平方メートル)あり、米軍専用基地はそのうち81カ所、それ以外は横田基地と同じように自衛隊との共用になっている。

主な米軍基地として三沢基地(青森県)、横田基地(東京都)、横須賀基地(神奈川県)、厚木基地(神奈川県)、キャンプ座間(神奈川県)、岩国基地(山口県)、世保基地(長崎県)、嘉手納基地(沖縄県)、普天間基地(沖縄県)などがある。

また、全国の自衛隊施設は、陸上自衛隊が約160カ所の駐屯地や分屯地(約15万人)、海上自衛隊が約21カ所(約4万5000人)、航空自衛隊が約71カ所(約4万5000人)ある。

基地は国防、安全保障の要となるほか、地域経済や町の構成に寄与している現実がある。福生市では市内の学校と基地内の学校の交流や太平洋空軍音楽隊と市内中学校吹奏楽部とのジョイントコンサートなどを通じ、交流が続いている。

当日は「米軍基地を考える」をテーマに清水さんのほか、NPO法人鎌倉てらこや理事長の上江洲慎さんが「沖縄の50年を思う」沖繩出身者の声」をテーマに語った。聴講者の多くが基地を抱える自治体の住民とあって、熱心に耳を傾けていた。

### 石川酒造株式会社

福生市の気軽に遊びに行ける酒蔵



日本酒とクラフトビールを醸造する酒蔵で、直売店やレストランを併設。緑の多い癒やしの空間。

公式サイト



東京都福生市熊川1番地 石川酒造

### 新酒解禁!

多量自慢 あらばしり

今年の新酒が出来上がりました。本年度のお酒造り、順調にすすんでいます。そして、十月二十日に搾りたての新酒が発売の運びとなりました。無調整の生原酒!この時期ならではの旬の日本酒をお楽しみください。

お酒は20歳になってから。

寺は文化の発信地 創ろう地域の文化を人から歴史から

### そうぜんじ便り—霜月

第72回土曜講座 (お茶代300円) 11月19日13時~16時

- 〇「木々の不思議を探る」元学芸大付属小学校教諭 橋上一彦さん
  - 〇「水~生まれはどこ?何が好き?趣味は?~」東京農工大名誉教授 島田清さん
- 学生無料。予約不要。檀信徒以外の方の参加大歓迎。

くれよんの会 11月14日(月)10時~11時30分、25日(金)13時~14時30分

子育てママさんが気軽に集える場所を「くれよんの会」が始まります。育児中のお母様方が日頃の悩みや一息つける場所を提供します。精神保健福祉士の資格を持つ宗禅寺の高井綾子と、宗禅寺でリアルてらこやを開催している元教員の水嶋恵子さん、社会福祉士の喜多代孝代さんが担当します。



臨済宗建長寺派 宗禅寺 羽村市川崎2丁目8-20 ☎042-554-1276